

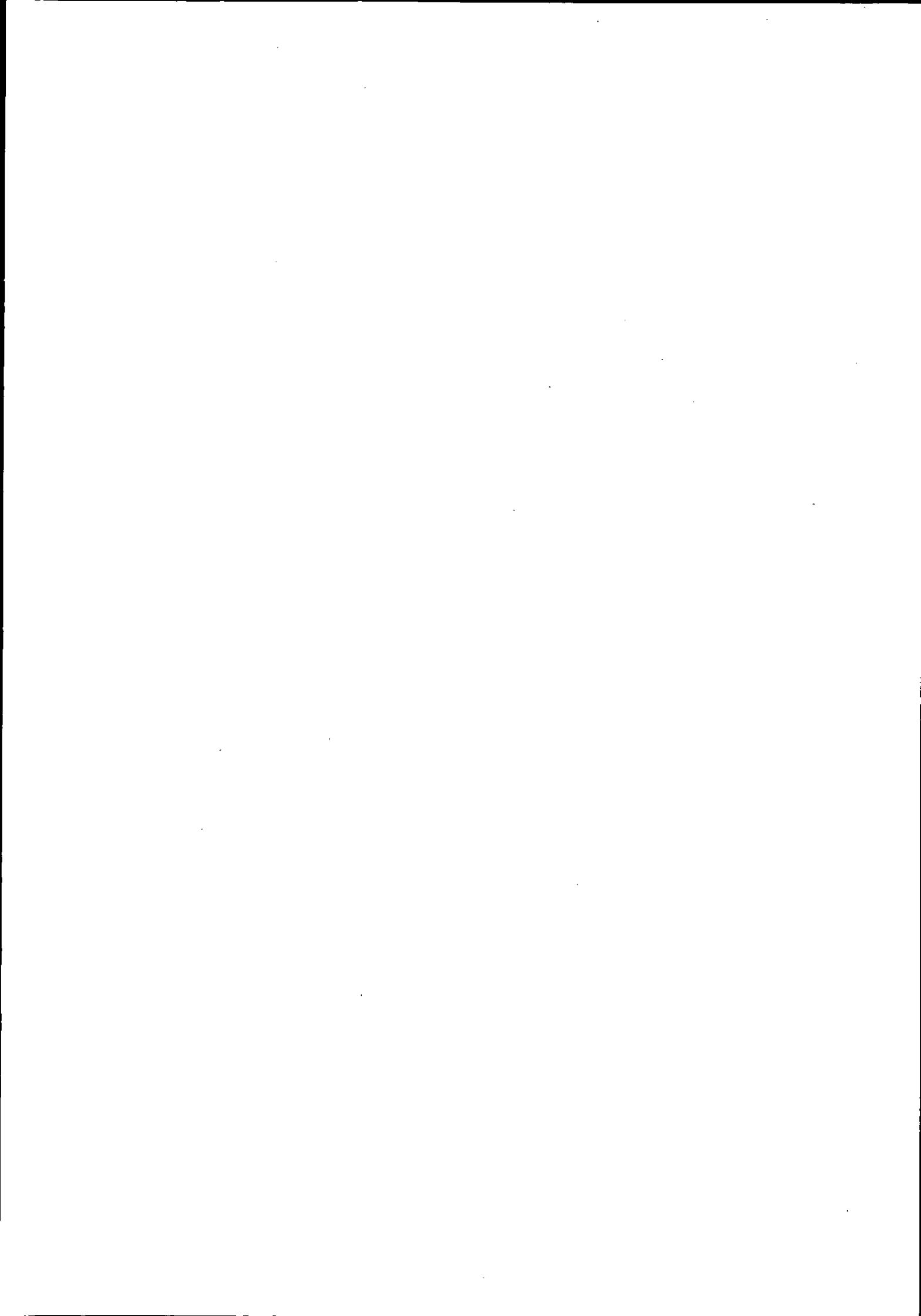
データベース構築促進及び技術開発に関する報告書

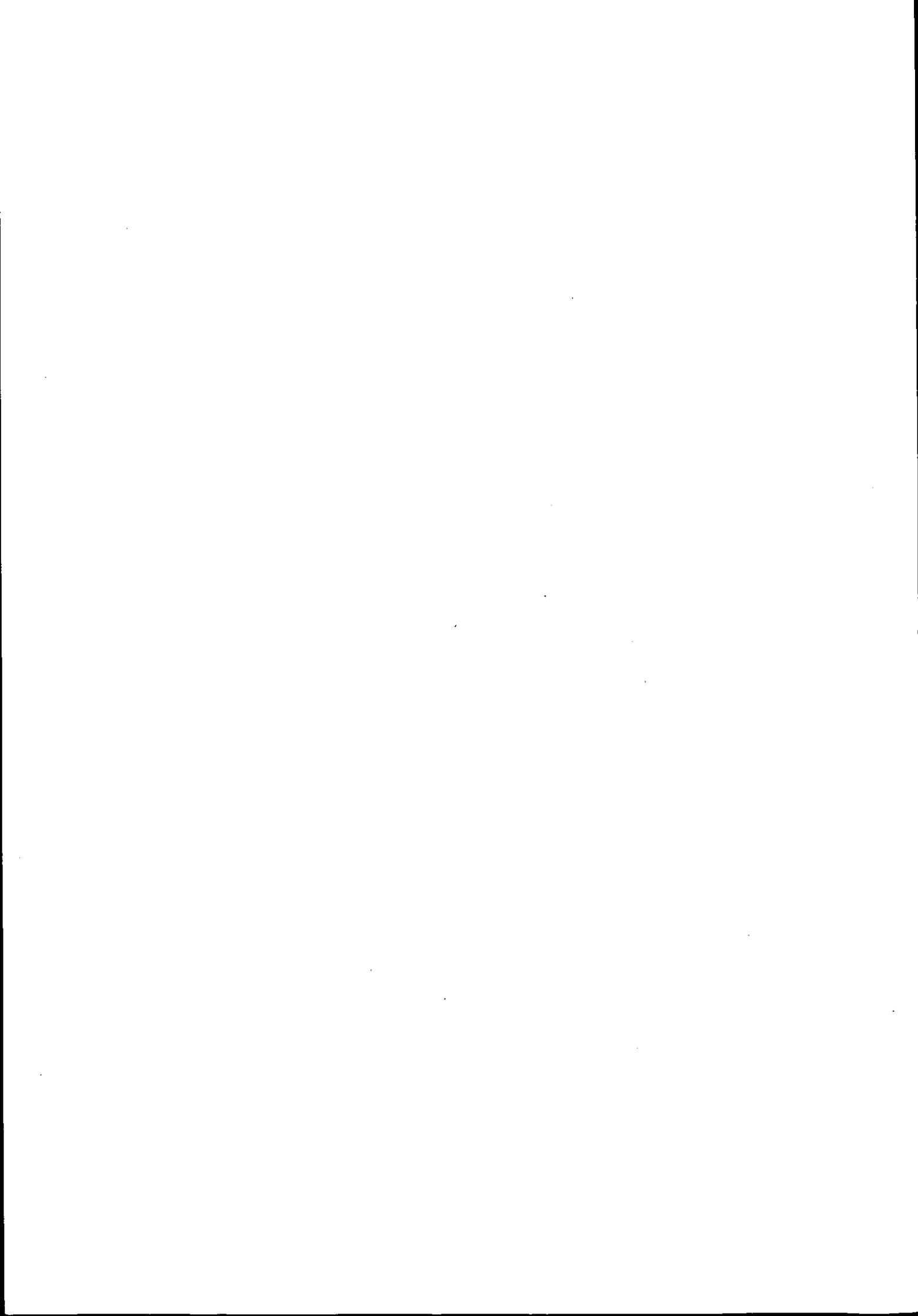
専門家データベース構築事業

平成3年3月

財団法人データベース振興センター
委託先 財団法人 海外貿易開発協会

本報告書は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助を受けて作成したものである。





序

データベースは、わが国の情報化の進展上、重要な役割を果たすものと期待されている。今後、データベースの普及により、わが国において健全な高度情報化社会の形成が期待される。さらに海外に対して提供可能なデータベースの整備は、国際的な情報化への貢献および自由な情報流通の確保の観点からも必要である。しかしながら、現在わが国で流通しているデータベースの中でわが国独自のものは3割にすぎないのが現状であり、わが国データベースサービスひいてはバランスある情報産業の健全な発展を図るためには、わが国独自のデータベースの構築およびデータベース関連技術の研究開発を強力に促進し、データベースの拡充を図る必要がある。

このような要請に応えるため、(財)データベース振興センターでは日本自転車振興会から機械工業振興資金の交付を受けて、データベースの構築および技術開発について民間企業、団体等に対して委託事業を実施している。委託事業の内容は、社会的、経済的、国際的に重要で、また地域および産業の発展の促進に寄与すると考えられているデータベースの構築とデータベース作成の効率化、流通の促進、利用の円滑化・容易化などに関係したソフトウェア技術・ハードウェア技術である。

本事業の推進に当って、当財団に学識経験者の方々に構成されるデータベース構築・技術開発促進委員会（委員長 山梨学院大学教授 蓼沼良一氏）を設置している。

この「専門家データベース構築事業」は平成2年度のデータベースの構築促進および技術開発促進事業として、当財団が財団法人 海外貿易開発協会に対して委託実施した課題の一つである。この成果が、データベースに興味をお持ちの方々や諸分野の皆様方のお役に立てば幸いである。

なお、平成2年度データベースの構築促進および技術開発促進事業で実施した課題は次表のとおりである。

平成3年3月

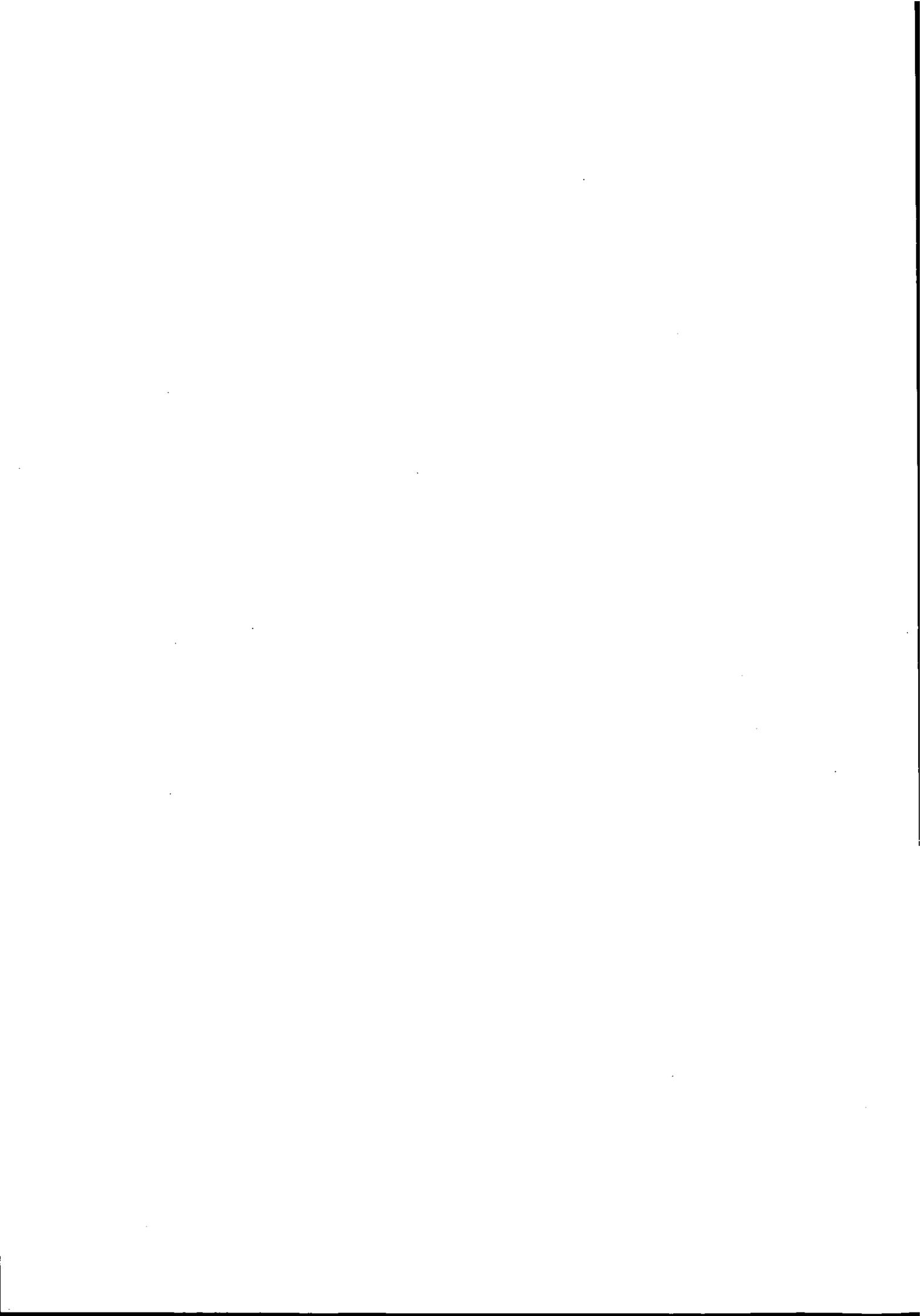
財団法人 データベース振興センター

平成2年度 データベース構築促進・技術開発委託課題一覧

分野	課題名	委託先
社 会	1 形態学的コメントを含む病理データベースのフィージビリティ調査	(株)エス・ビー・オー
	2 災害情報データベース支援環境の構築	(株)防災都市計画研究所
	3 AV/MARCのための分類索引データベース構築	(株)ダイソメディアサービス
	4 気候情報データベースの構築	(株)エムテーエス雪永研究所
	5 健康の自己管理と病気予防データベースの構築	(株)コンピュータコンビニエンス
	6 シルバーエイジの実態及び生活に必要な情報のデータベース構築のための調査研究	美崎高齢者福祉互助会 美崎生活館
	7 交通事故調査のデータベース化に関する調査研究	(財)日本自動車研究所
地 域 活 性 化 中 小 企 業 振 興	8 アジア太平洋交流データベースの課題性の研究	(株)西日本新聞社
	9 戦略商圏レベルに細分化した地域データと分析・提案手法を統合化した企画支援システムデータベースの構築	パラシュート情報開発研究会 札幌凸版印刷(株)
	10 ネットワーク化された地域情報データベースの有効なマネジメントについての調査研究	セントラル開発(株)情報図書館 RUKIT
	11 徳島市中小商業振興データベースの構築	(株)ニューメディア徳島
	12 九州地域の人材情報データベース構築	(財)九州産業技術センター
海 外	13 海外向け国内先端技術分野中堅企業情報英文データベース構築	コムラインインターナショナル(株)
	14 海外規格(ソ連邦国家規格)データベースの整備	日本電子計算(株)
	15 政府開発援助(ODA)に関するデータベースの構築調査	(財)日本国際協力システム
	16 専門用語データベースシステムの機能に関する調査研究	アイ・エヌ・エス(株)
	17 専門家データベース構築事業	(財)海外貿易開発協会
技 術	18 VAN用データベース管理システムの開発	シャープ(株)
	19 レコードマネジメント用辞書管理システムの開発研究	(株)オフィス総研
	20 建築CAD用拡張可能データベースのプロトタイプ作成	三菱電機(株)
	21 先進複合材料データベース・プロトタイプの作成	(財)次世代金属・複合材料研究開発協会
	22 マイクロコンピュータのプログラマブル周辺デバイスのデータベース化	(財)日本システムハウス協会
	23 書誌データベース用ダイナミック・シソーラスの可能性調査と実験	(株)紀伊國屋書店

目 次

I. 専門家データベース構築事業について	1
1. 目的及び必要性	1
2. 実施内容	1
3. 実施体制	2
4. 実施期間	3
II. 専門家データベース構築事業の基本構想	4
1. データベースの構築及び利用の体制	4
2. 対象とする専門家	4
3. 専門家の登録期間	5
4. 専門家の選定基準	5
5. データ・インプット及びアウトプット項目	5
6. データベースのオンラインによる検索方法	7
7. データの提供方法	7
8. データベースのメンテナンス	8
9. 広報	9
III. 専門家データベース検索システム	11
1. 検索システム開発の条件	11
2. 検索システムの作成	12
3. 専門家データベース検索システム操作説明	13
第1章 情報検索システムについて	14
第2章 パソコンの操作説明	15
第3章 ホストコンピュータの操作説明	23
IV. 今後の課題	45



I. 専門家データベース構築事業について

1. 目的及び必要性

発展途上地域の企業等から、技術協力によって日本の技術移転を望む要請が年々強くなっており、この要請にこたえてゆくためには、適切な専門家を、時をおかずに派遣することが肝要である。

しかしながら、発展途上地域の企業等からの専門家派遣要請は、必要の都度、我が国政府、政府関係機関及び関係団体等（以下「関係機関等」という。）に寄せられ、その内容は極めて広範囲の技術分野、管理分野にわたるため、最適の専門家を速やかに選定し、派遣することには、困難性を伴う。

従って、専門家派遣による技術協力を効果的に実行して行くためには、①広範な分野にわたる専門家をプールし、その情報を整備する、②この情報を活用して、要請に応じて速やかに専門家の選定を行う、③要請企業等との合意を形成したうえで、適切な専門家を速やかに派遣しうる体制を整えることが必要である。

このため、派遣可能な専門家に関する詳細な情報のデータベースを作成し、発展途上地域の多様な要請に応じて、我が国の関係機関等がいつでも利用可能な情報ネットワークを整備する体制を作ることを目的とするものである。

2. 実施内容

本事業の全体計画は、平成6年度までに1,000人程度の専門家のデータベースを作成し、関係機関等が容易に検索の出来る情報ネットワークを構築し、必要なメンテナンスを行うこととしている。

平成2年度においては、本事業を全体としてどのような体系にすべきか、どのように事業を進めるべきか等についての検討を行うとともに、多くの条件を満たすべきコンピュータソフトをどのように開発すべきか等の諸問題を検討するために、当協会に「専門家データベー

ス構築検討委員会」を設け、

- (1) 専門家データベース及び情報ネットワーク構築のため「基本構想」を策定するとともに、
- (2) 利用機関がホストコンピュータに自由にアクセスし、検索することができる、「専門家データベース検索システム」を開発するための、基本方針を決定した。

3. 実施体制

(1) 実施機関

財団法人海外貿易開発協会が財団法人データベース振興センターから調査委託を受け、当協会に「専門家データベース構築事業検討委員会」を設け、構築事業を推進した。

(2) 「専門家データベース構築事業検討委員会」委員

委員長	金井 正	日本貿易振興会	貿易開発部長
委員	増田 聡博	通商産業省通商政策局経済協力部	技術協力課長
	河合 正男	国際協力事業団	企画部長
	代田 泰彦	(財)海外技術者研修協会	海外業務部長
	工藤 國明	(社)日本プラント協会	業務部次長兼協力課長
	菊池 剛	(社)海外コンサルティング企業協会	事務局次長
	川久保成道	日本商工会議所	国際部副部長
	清水 英範	(社)日本電機工業会	技術部長
	戸田 弘元	(社)日本鉄鋼連盟	海外調査部長
	大橋 富夫	(社)日本機械工業連合会	常務理事
	湯村 崇男	日本化学繊維協会	技術グループ担当部長
	松永 良文	(社)日本自動車工業会	総務部次長
	辻 洋典	石油化学工業会	技術部長
	飯田 秀雄	(財)海外貿易開発協会	常務理事・派遣業務部長事務取扱

(3) 委員会開催日

第1回委員会 平成2年9月19日

第2回委員会 平成2年10月3日

第3回委員会 平成2年11月1日

第4回委員会(最終) 平成3年1月18日

4. 実施期間

1990年7月から、1991年3月まで。

Ⅱ. 専門家データベース構築事業の基本構想

専門家データベース構築事業の全体的な体系及び事業の進め方について、以下のとおり基本構想を取りまとめた。

1. データベースの構築及び利用の体制

データベースの構築及びメンテナンス並びに情報提供ネットワークの整備は財団法人海外貿易開発協会（以下「JODC」という。）が行い、その利用機関は、経済協力関係機関及び関係団体に限る。

2. 対象とする専門家

データベースの対象とする専門家（以下「対象専門家」という。）については、差し当って、JODCの登録制度において登録された専門家を対象とし選定するとともに、関係機関等の協力を得て、その充実を図る。

なお、対象専門家については、専門分野ごとのバランスを考慮しつつ、平成6年度までに、おおむね1,000人程度の専門家のリストアップを目標とする。

- (1) 第一ステップとして、現行 JODC 制度に於いて登録済みの専門家929人（平成2年9月現在）を対象に、対象専門家の選定を行う。
- (2) 第二ステップとして、現行 JODC 登録制度を通じての新規希望者並びに関係機関等の推薦する者について、対象専門家の選定を行う。
- (3) また、必要に応じ、技術分野間のバランスを考慮して一般公募等を行い、対象専門家の選定を行う。

3. 専門家の登録期間

データベースに登録された対象専門家の登録期間は、登録された日から2年間有効とする。

4. 専門家の選定基準

対象専門家の選定を行うにあたっては、専門技術、語学能力、海外指導経験、学歴、取得資格等に関する選定基準を設定することが必要である。しかし、指導を行う相手機関の種類（政府機関か民間企業か、また民間企業にあっては大企業か中小企業か、等）指導の内容（管理的業務か、工場の生産技術、機器のメンテナンスか、等）等によって、相手から求められる専門家の選択条件に相手の巾があると考えられるので、選定の最低基準は、ゆるやかなものとする。

5. データ・インプット及びアウトプット項目

(1) データ・インプット項目

(イ) 本事業のデータとしてインプットする項目は、次の項目とする。

- a) 登録番号
- b) 業種
- c) 氏名
- d) 生年月日
- e) 現住所
- f) 現職（所属区分）
- g) 最終学歴
- h) 保有資格

- i) 著作・論文
- j) 語学能力
- k) 専門分野
- l) 国内業務歴
- m) 海外指導経験
- n) 派遣希望内容

(ロ) 上記の項目のうち、表現方法等に注意を要するものについては、次の方針による。

a) 語学能力

原則として、語学能力のレベルが明確に解るよう表現する。

英語（3段階の分類）

A：堪能（英検1級程度、商検A程度）

B：普通（英検2級程度、商検B程度）

C：なんとかできる。（英検3級程度）

（注）その他の外国語は英語に準じる。

b) 業務分類

原則として、現在 JODC が行っている26の業種分類によることとするが、必要に応じて、見直しを行う。

c) 専門分野（海外での指導可能技術）

派遣専門家の選択にあたって、「専門（技術）分野」が非常に重要なポイントであるため、業務分類とは別に出来るだけ詳しく表現するとともに、2以上の分野にわたることを可とする。

なお、データベースに登録を希望する者が専門家データベース登録票に記載し易いよう表現方法の統一を図る。

d) 派遣希望内容

派遣国、派遣期間、派遣時期について、本人の希望をなるべく具体的に表現する。

e) 海外指導経験

過去に海外で行った指導の概要（期間、国名、業務内容、派遣元）を表現する。

(2) データ・アウトプット項目

インプットした項目は、全てアウトプット出来、自由に検索しうるコンピュータソフトを作成する。関係機関等による検索に際しては、専門家のプライバシーを考慮し、表示項目を限定する。関係機関等が、検索の結果に基づいて更に詳しい情報を必要とする場合は JODC に照会し、JODC が必要な情報を提供する。

印刷物及びフロッピーディスクによって提供する個人明細表示については、登録番号、生年月日、業種分野、専門分野等について必要なデータを提供する。

6. データベースのオンラインによる検索方法

(1) 電話回線を利用してデータの蓄積されている JODC のコンピューターと接続し、パソコンで検索できるようコンピュータソフトを作成する。

(2) なお、電話回線を利用して JODC のコンピューターと接続し、パソコンで検索する場合には、セキュリティーを確保するため、予め利用機関ごとに登録し、利用に際しては登録番号によって確認する方式による。

7. データの提供方法

利用者へのデータベース情報の提供は、次の3つの方法によって行う。

- (1) JODC のオフィス・コンピュータに利用者が電話回線を用いて自由に検索する。
- (2) 関係機関等の海外事務所の所有するパソコンを用いて検索出来るよう、データベース及び利用ソフトを収録したフロッピー・ディスクを提供する。

(3) 印刷物による提供

(表1「専門家データ収集・提供チャート」参照)

8. データベースのメンテナンス

データベースを維持・発展させるためには、新規対象者の加入、既対象専門家のデータの更新又は削除等のメンテナンスが必要である。従って、当面、以下の方法によりメンテナンスを行う。

- (1) 本データベースに既にインプットされている対象専門家のデータのメンテナンスは、JODC が行う。
- (2) 新規加入を希望する専門家は、関係機関等の協力を得て JODC で随時受け付け、選定の上、インプットする。
- (3) 対象専門家の情報の更新、削除は、本人の申し出を JODC が受け付け、随時それをもとにインプットする。
- (4) JODC は、全体の見直し・チェックを年一回行う。

9. 広 報

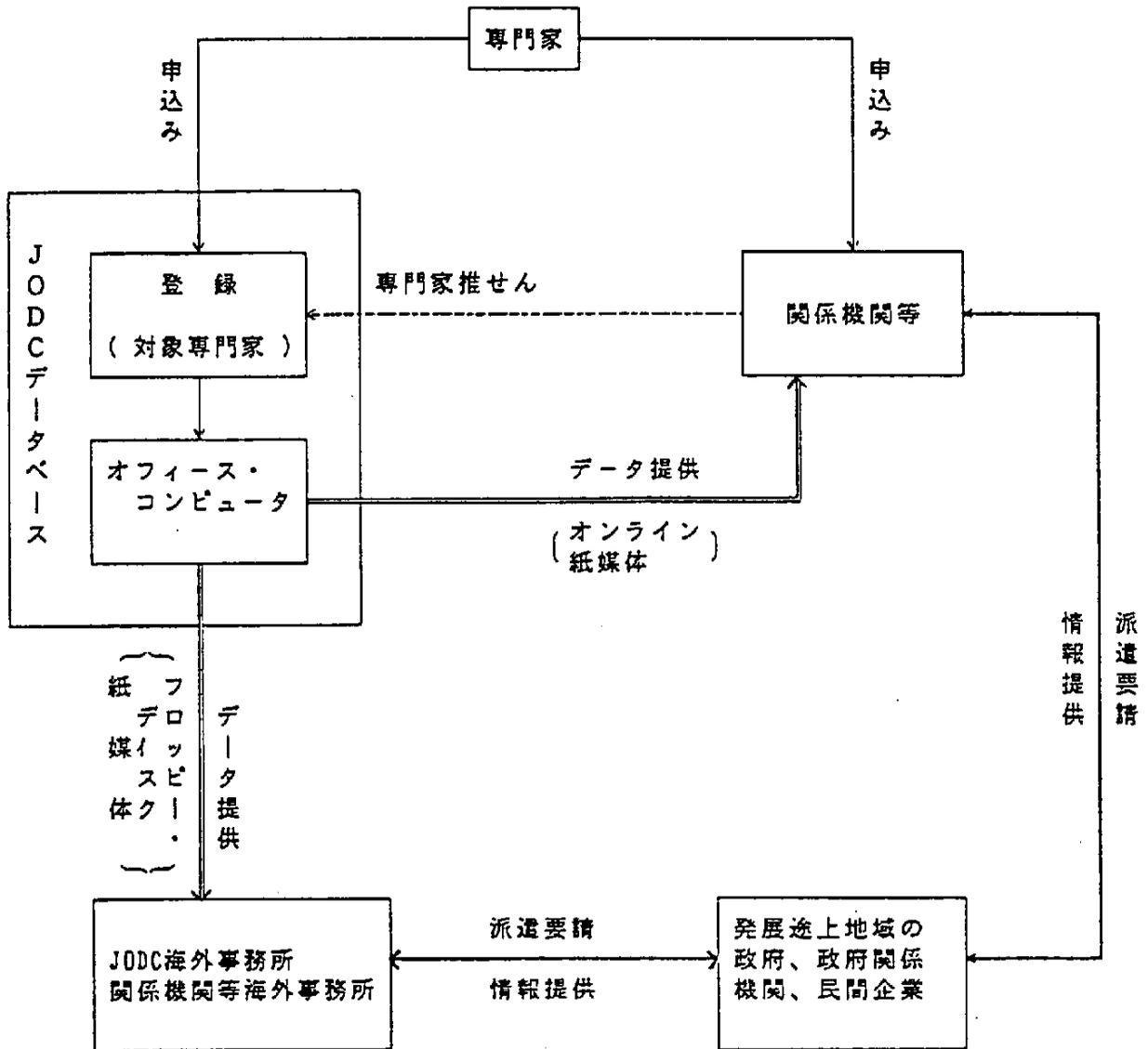
(1) 海 外

データベース構築事業の進展に応じ、発展途上地域の政府及び政府関係機関並びに関係団体等に対し、通商産業省、JODC 及び関係機関等が、本事業の内容等について広報を行う。

(2) 国 内

データベース構築事業の進展に応じ、専門家派遣を行っている諸機関及び関係団体に対し、本事業の趣旨及び進捗状況等について広報を行う。

表1 専門家データベース収集・提供チャート



Ⅲ. 専門家データベース検索システム

専門家データベースの構築のためには、登録された対象専門家の個人データをホストコンピュータに記憶させ、利用機関が自由にアクセスし、検索できるシステムを開発しなければならない。このため、「基本構想」に盛り込まれた内容を実施するためのコンピュータ・ソフトウェアを開発した。

1. 検索システム開発の条件

検索システムの開発にあたって、多くの条件について検討を行ったが、その主なものは次のとおりである。

- (1) ホストコンピュータは JODC に置き、対象専門家の個人情報をインプットする。
- (2) 利用機関がそれぞれのパーソナルコンピュータを用いて、電話回線を利用することにより、自由にホストコンピュータにアクセスし、検索することができる。
なお、個人情報のセキュリティー確保のために、利用機関を登録しておき、アクセスに際してはその登録番号を用いる。
- (3) 検索は、登録された対象専門家の全員を対象とし、次の事項のそれぞれを自由に行えるものとする。
 - (イ) 業種 (26業種)
 - (ロ) 専門分野 (数百の技術専門分野に分かれる)
 - (ハ) 年齢
 - (ニ) 所属区分
 - (ホ) 語学

- (へ) 最終学歴
- (ト) 海外指導経験
- (チ) 派遣期間

- (4) 検索の結果、所与の条件に適合した専門家の一覧表を作成する。
- (5) 個々の専門家ごとに、アウトプット可能な事項をとりまとめて表示する。
- (6) (4)および(5)は印刷できる。
- (7) 情報のインプット、検索、アウトプットは、漢字、カタカナ及びアルファベットの3種類の個別の独立表記によるキーワードによって行う。
- (8) インプット、検索、アウトプットは可能な限り容易に行えるようにする。

2. 検索システムの作成

検索システムの開発にあたっては、特に次の事項を配慮して作成した。

- (1) ホストコンピュータが過大なものにならないこと。
- (2) 利用機関の所有しているパーソナルコンピュータの種類による制約をなくすこと。
- (3) 検索に要する時間を極力短かくすること。

作成したコンピュータソフトウェアについて、13人の専門家のデータを用いてテストランを行った結果、自由に検索が行えることを確認し、ソフトウェアの開発に成功した。

3. 専門家データベース検索システム操作説明

第1章 情報検索システムについて

第2章 パソコンの操作説明

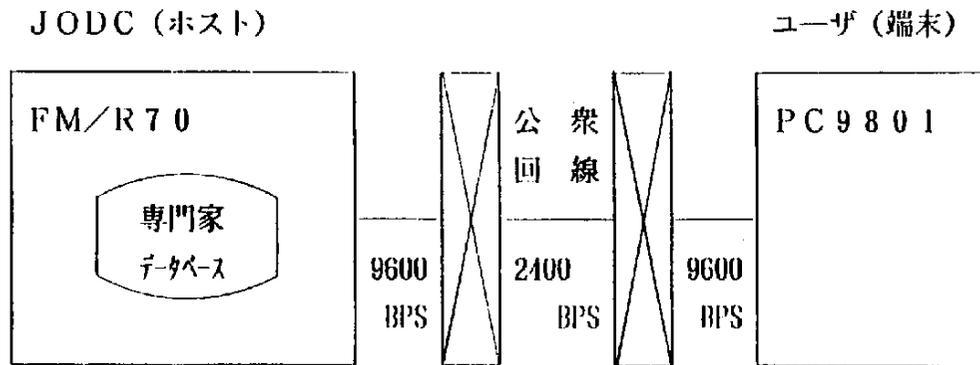
第3章 ホストコンピュータの操作説明

第1章 情報検索システムについて

1. 1 概要

(1) システムの概要

ホストコンピュータに登録されてある専門家情報データベースを、パソコンを使用して検索するシステムです。



(2) 機密保護

本システムは、個人のプライバシーに係わる事項を取り扱うため、機密保護については十分な配慮を行っています。

- ①ユーザは事前にJODCに登録し、利用者番号を交付してもらう。
- ②JODCはホストに利用者情報を登録する。
- ③パスワードはユーザが設定し、ホストに登録される。
- ④使用に当たっては、利用者番号とパスワードが一致しなければ、ホストへの接続はできないようになっている。

(3) ユーザのパソコンについて

MS-DOSが稼働するパソコンであれば、利用できます。
但し、平成3年3月31日現在はPC9801しか利用できません。
暫時他のパソコンも利用できるようにソフトを作成する予定です。

(4) その他の制約について

- ①専門家情報の最大登録可能件数は、5000件です。
- ②ホストの回線数は1回線です。
- ③パソコンとの接続プロトコルは、無手順です。

第2章 パソコンの操作説明

2. 1 概要

検索条件を画面から入力しホストへ検索依頼を行ないます。
ホストで専門家データベースを検索し該当情報をパソコンに返してくれます。
パソコンでは該当情報を画面で見ることがも、印刷することも可能です。

2. 2 操作手順

- (1) 検索業務の開始
- (2) HOSTとの回線接続
- (3) 利用者番号の入力
- (4) パスワードの入力
- (5) 検索条件の入力
- (6) ホストへの検索依頼
- (7) 一覧画面の表示
- (8) 一覧表の印刷
- (9) HOSTとの回線切断
- (10) 検索業務の終了

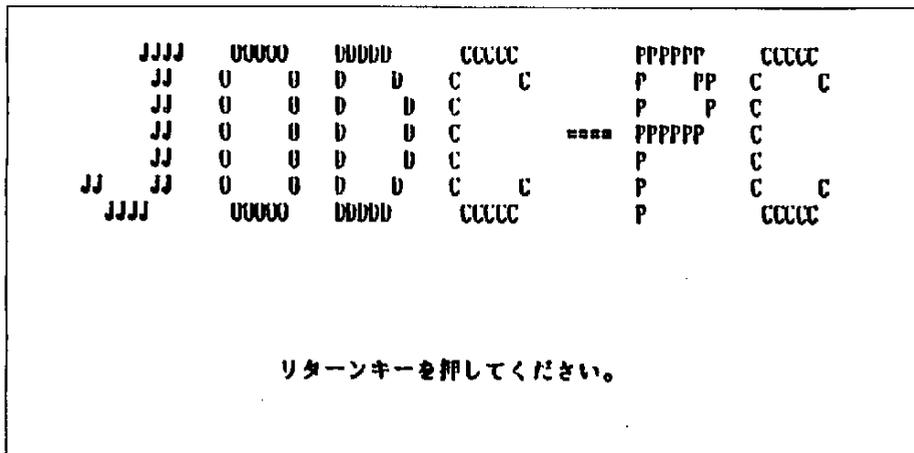
注1

(5)(6)は何回でも繰り返すことができます。

2. 3 操作説明

2. 3. 1 検索業務の開始

- (1) コンピュータ本体の電源を入れて下さい。
初期画面が表示されます。



- (2) すでに電源が投入済の場合で、MS-DOSコマンドの入力待ちならば、次の情報を入力し改行キーを押して下さい。

PRP

初期画面が表示されます。

- (3) PF10を押すと検索業務が終了し、MS-DOSコマンド入力状態になります。
必要ならここで電源を切って下さい。

2. 3. 2 ホストとの回線接続

(1) 前提条件

- ①あらかじめJODCに利用者登録がしてあること。
②モデムの電源がONになっていること。

- (2) 初期画面が表示されている状態で改行キーを押して下さい。
自動的にJODCのホストコンピュータと接続されます。
正しく接続された場合、次のメッセージが表示されます。

接続完了

- (3) もし、次のメッセージが表示されたら、JODCに連絡して下さい。

接続できません。

- ①再試行する場合は、「R」と入力して下さい。
再度ホストとの回線接続を行います。
②中止する場合は、「A」と入力して下さい。
初期画面に戻ります。

(接続できないケース)

- ・モデムの電源が入っていない。
- ・ホストの電源が入っていない。
- ・モデムとコンピュータとの接続コネクタがはずれている。

2・3・5 検索条件の設定

(4) 入力説明

検索条件を設定したい項目のみ、入力します。
同じ項目内では、OR条件
違う項目間では、AND条件となります。

①業種

(a)半角数字2桁で入力して下さい。

1桁の「1」から「9」も、「01」から「09」と入力して下さい。

(b)左の枠から、順に入力して下さい。

『正』

01	05	02	11		
----	----	----	----	--	--

『誤』

01		02	11		
----	--	----	----	--	--

(c)最高6種類の業種が設定できます。

②専門分野

(a)キーワード検索の対象となります。

(b)全角文字で入力します。(CTRL+XREF)

(c)前方一致で検索します。

従って、語の途中から始まる文字列は比較の対象とはなりません。

『指定されたキーワード』

品質管理

『抽出対象となるもの』

品質管理 (単板合板)

『抽出対象とならないもの』

単板合板の品質管理

(d)キーワードとキーワードの間は、全角の「,」（カンマ）で区切ります。

品質管理, 機械, 生産管理, ...

(e)キーワードの途中に空白は、入れないで下さい。

(f)次項目へカーソルを移動する場合は (CTRL+XREF) キーを押して下さい。半角英数字モードになります。

③年齢

(a)半角数字で入力して下さい。

(b)指定された数値を含みます。

(c)本日時点の満年齢を計算して、判断します。

(d)例

45	~	
----	---	--

 45才以上が対象となります。

45	~	59
----	---	----

 45才以上59才以下が対象となります。

	~	59
--	---	----

 誤りです。

④所属区分

(a)半角数字で入力して下さい。

(b)「1」: 無職

「2」: 自営業

「3」: 会社に所属

2・3・5 検索条件の設定

⑤語学

(a)一般形

a a - b

- (b) a a 外国語コードを半角数字2桁で入力して下さい。
(c) b 語学能力を「A」「B」「C」又は空白のいずれかで、
入力して下さい。

「A」：堪能
「B」：普通
「C」：なんとかできる

- (d) 「B」が入力された場合、「A」「B」が対象となります。
(e) 「C」又は空白が入力された場合は、「A」「B」「C」すべてが
対象となります。
(f) a a が空白で、b が空白以外の場合は、エラーとなります。

⑥最終学歴

- (a) 半角数字で1, 2, 3, 4 又は空白を入力します。
(b) 「1」：大学卒業
「2」：旧制高校・短大卒業
「3」：旧制中学・新制高校卒業
「4」：旧制小学校・新制中学卒業
(c) 「2」が指定された場合、「1」「2」が対象となります。
「3」が指定された場合、「1」「2」「3」が対象となります。
「4」が指定された場合、「1」「2」「3」「4」が対象となります。
空白が指定された場合は、「4」が指定された場合と同じです。

⑦海外指導経験

- (a) 国名を全角のカタカナ又は漢字で入力します。
(b) 完全一致で検索します。
従って、インドと指定した場合、インドネシアは対象になりません。
(c) 1つの枠に、1国名を指定します。
最大3国名まで指定できます。

⑧派遣期間

- (a) 「1」「2」のいずれかを、半角数字で入力します。
無指定の場合は、空白でかまいません。
(b) 「1」：短期(1年未満)
「2」：長期(1年以上)

2. 3. 8 該当一覧表の印刷

- (1) 該当一覧表示画面でPF5が押された場合、該当一覧表の印刷が開始されます。
- (2) 印刷が完了すると、該当一覧表示画面に戻ります。
- (3) 該当一覧表の形式

別紙参照

2. 3. 9 ホストとの回線切断

- (1) 初期画面以外の画面に於いて、PF10が押されると次のメッセージが表示されるので、「Y」「N」を入力して下さい。
「Y」が入力されたら、回線を切断し初期画面の表示になります。
「N」が入力されたら、元の画面のままです。

回線を切断し終了します。Y:YES N:NO

2. 3. 10 検索業務の終了

- (1) 初期画面が表示されている状態でPF10を押して下さい。
MS-DOSコマンド入力状態になります。
必要なら、電源をOFFにして下さい。
- (2) もし、初期画面以外の画面の場合は、PF10を押すことにより初期画面が表示されます。

第3章 ホストコンピュータの操作説明

3. 1 概要

ホストコンピュータは以下の機能を有しています。

- ①利用者の登録を行います。
- ②専門家情報のデータベースを作成します。
- ③端末の依頼により、専門家データベースを検索しその情報を端末に返送します。

3. 2 機能概要

(1)利用者登録

新規ユーザが利用を申込み、JODCが許可した場合、本機能を使用します。

- ①パスワードは利用者に設定させます。
- ②利用者番号はJODCにて付番し、利用者に通知します。
- ③ここに登録されたユーザだけがホストコンピュータとの接続を許可されます。

(2)データベースの登録

新規又は変更のあった専門家情報をデータベースに登録します。

- ①検索用のキーワードは自動切り出しされます。

(3)コードの登録

コードマスタとして、業種及び外国語に登録します。

現在使用中のものは、すべて登録済です。

追加又は変更があった場合、本機能を使用します。

(4)検索

パソコンから情報検索をする場合、ホストは無人運転です。

ホストのメニューから情報検索を選択すれば、以降コンピュータが勝手に処理を行います。

コンピュータの稼働状態は、ロギングファイルに書き込まれます。

この情報は、必要なら印刷する事も可能です。

3. 3 操作説明

3. 3. 1 電源の投入

(1)コンピュータ本体の電源を入れて下さい。

業務メニューが表示されます。

業務メニュー	
1. 情報検索	1 1.
2. 利用者登録	1 2.
3. データベース登録	1 3.
4. データベース印刷	1 4.
5. キーワード印刷	1 5.
6. コードマスタ登録	1 6.
7. コードマスタ印刷	1 7.
8.	1 8.
9.	1 9.
1 0.	2 0.

番号を入力して下さい。——>

3. 3. 2 業務の選択

業務メニューから所定の仕事をさせるには、該当番号を入力します。

補足説明 「入力」の方法

キーボードから文字または数字を打ち込み、改行キーを押します。

3. 3. 3 業務の終了

業務メニューが表示されているとき、PF 1 0を押します。

画面に次の表示がされます。

D : ¥ >

3. 3. 4 電源の切断

以下の2通りの方法があります。

①電源スイッチを押します。

②画面から次の情報を入力します。

D : ¥ > P O F F

3. 3. 5 情報検索

(1)機能

パソコンからの検索依頼を待ち、依頼があれば指定条件による検索を行い、その結果を依頼してきたパソコンに返します。

(2)操作

検索中は特にありません。

終了する場合、PF10を押します。

(3)画面

画面には、検索の状況が表示されます。

この情報は、同時にファイルに書き込まれます。

何らかの異常があった場合、ここに表示されます。

画面には、20行まで表示できます。

古い情報から順次画面から消滅します。

(4)注意

①パソコンが検索しようとする場合、事前にこの画面が立ち上がっている必要があります。

②モデムの電源がONになっていなければいけません。

3. 3. 6 利用者登録

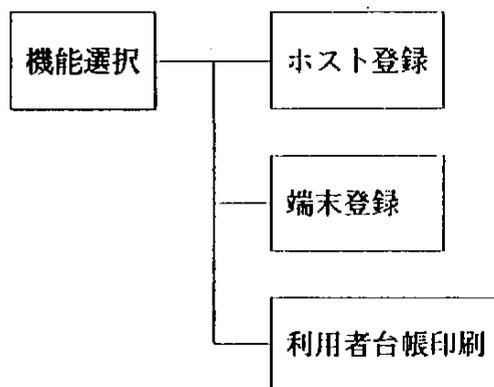
(1)機能

①ホストの情報を登録します。

②ユーザ情報を登録します。

③利用者情報を印刷します。

(2)画面構造



3. 3. 6. 1 機能選択

<p>利用者登録</p> <p>1. ホスト登録</p> <p>2. 端末登録</p> <p>3. 利用者台帳印刷</p> <p>番号を入力して下さい。——></p>
--

(1)必要な作業に該当する番号を入力します。

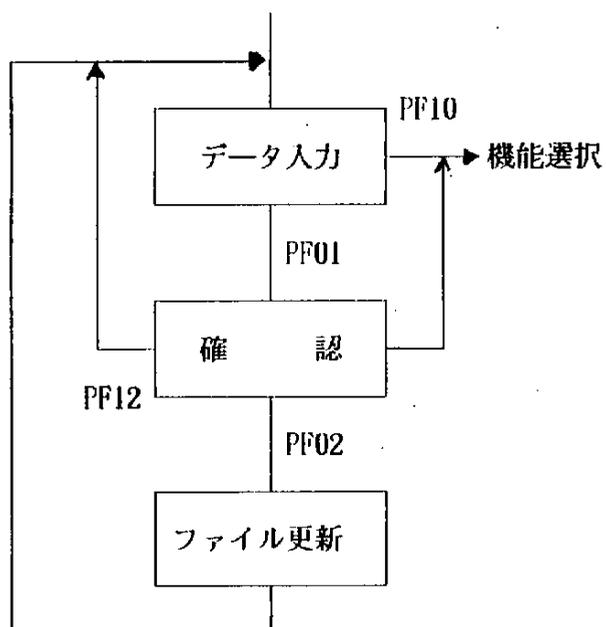
(2)終了するには、PF10を押します。

業務メニューが表示されます。

3. 3. 6. 2 ホスト登録

<p>利用者登録 (ホスト)</p> <p>1. 電話番号 _____</p> <p>2. ダイヤル方式 _ (T:ト P:パ)</p> <p>PF01: 確認</p> <p style="text-align: right;">PF10: 終了</p>
--

(1)画面遷移



3. 3. 6. 2 ホスト登録

(2)データ入力

①電話番号 半角20文字

- (a)ホストの電話番号を入力します。
- (b)都内の場合、03を入れると電話料金が高くなります。

②ダイヤル方式 半角 1文字

- (a)プッシュホン（ダイヤルしたときピッポッパと音がします。）の場合、「T」と入力します。
それ以外は、「P」と入力します。

③入力が終了したら、PF01を押して下さい。

④PF10を押すと、機能選択に戻ります。

(3)確認処理

①入力内容が正しいかどうか確認します。

②正しければ、PF02を押して下さい。

ファイルに書き込まれます。

③再入力の必要がある場合、PF12を押して下さい。

データ入力の状態に戻ります。

④PF10を押すと、ファイルに書かずに機能選択に戻ります。

3. 3. 6. 3 利用者情報登録

利用者登録（端末）

- 1. 利用者番号 _____
- 2. パスワード _____
- 3. 法人名称 _____
- 4. 電話番号 _____
- 5. ダイヤル方式 ____ (T:トーン P:パルス)
- 6. 通信速度 ____ (1200 / 2400)

PF01:確認

PF03:削除

PF05:取消

PF10:終了

3. 3. 6. 3 利用者情報登録

(1)キーの入力

- ①キーは利用者番号です。
- ②入力されたキーに相当するデータが存在すれば、その内容が画面に表示され、変更処理になります。
- ③データが存在しなければ、利用者番号以外の項目は空白表示され、新規処理になります。
- ④利用者番号はJ O D Cで決定します。(10桁以内の英数字)
- ⑤P F 1 0を押すと、機能選択に戻ります。

(2)データ項目の入力

(a)パスワード

- ①10桁以内の英数字
- ②利用者が決めます。

(b)法人名称

- ①日本語で20文字以内
- ②全角、半角の混在は許されません。
- ③利用者の法人名称を入力します。

(c)電話番号

- ①半角20桁
- ②端末の電話番号を入力します。

(d)ダイヤル方式

- ①半角1文字
- ②プッシュホン(ダイヤルしたときピッポッパと音がします。)の場合、「T」と入力します。
それ以外は、「P」と入力します。

(e)通信速度

- ①端末のモデムとホストのモデムとの通信速度を設定します。
- ②1200BPSと2400BPSのいずれかを選択します。

- (f)入力が終了した場合、P F 0 1を押して下さい。
確認画面になります。

3. 3. 6. 3 利用者情報登録

(3)確認処理

- ①入力内容が正しいかどうか確認します。
- ②正しければ、PF02を押して下さい。
ファイルに書き込まれます。
- ③再入力の必要がある場合、PF12を押して下さい。
データ入力の状態に戻ります。
- ④PF10を押すと、ファイルに書かずに機能選択に戻ります。

3. 3. 6. 4 利用者情報印刷

- (1)登録済のホスト情報、及び利用者情報が印刷されます。
- (2)印刷が完了すると、機能選択になります。

利用者登録台帳					91.02.22	1頁
NO.	利用者番号	パスワード	法人名称	電話番号	ダイヤル方式	通信速度
1			財団法人海外貿易開発協会	3820-1328	P	0
2	000000001	1234567890	ブルシステム株式会社	03-3642-4651	P	2400
3	000000002	AAAAAAAAA	サイバーウェア株式会社	03-5261-2041	P	2400
4	199100001	JUDCTEST	財団法人海外貿易開発協会	3505-5980	T	1200

3. 3. 7 データベース登録

(1)機能

- ①専門家情報をホストコンピュータに登録します。
- ②登録済の情報を変更したり、削除する事も可能です。
- ③新規、変更及び削除が行われると、キーワードも自動的に更新されます。

(2)キーワード

- ①自由語としてのキーワードは、専門分野が対象となります。
- ②キーワードの切り出し方法
 - (a)区切り記号までを単語とみなし、その単語をキーワードとして登録する。
 - (b)区切り記号は以下の文字のことである。

、 () 。 空白

例

ジャガード織物製造、生産管理、レビア織機、エンドレスジャガード

↓

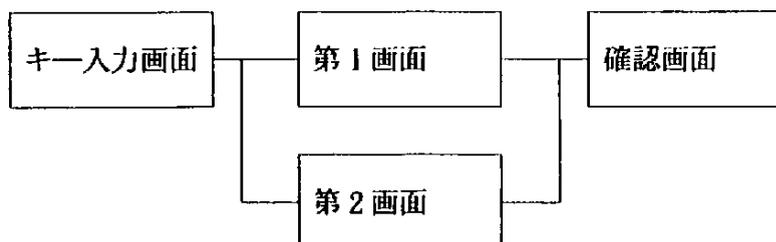
登録される
キーワード

ジャガード織物製造
生産管理
レビア織機
エンドレスジャガード

(3)新規及び変更機能の選択

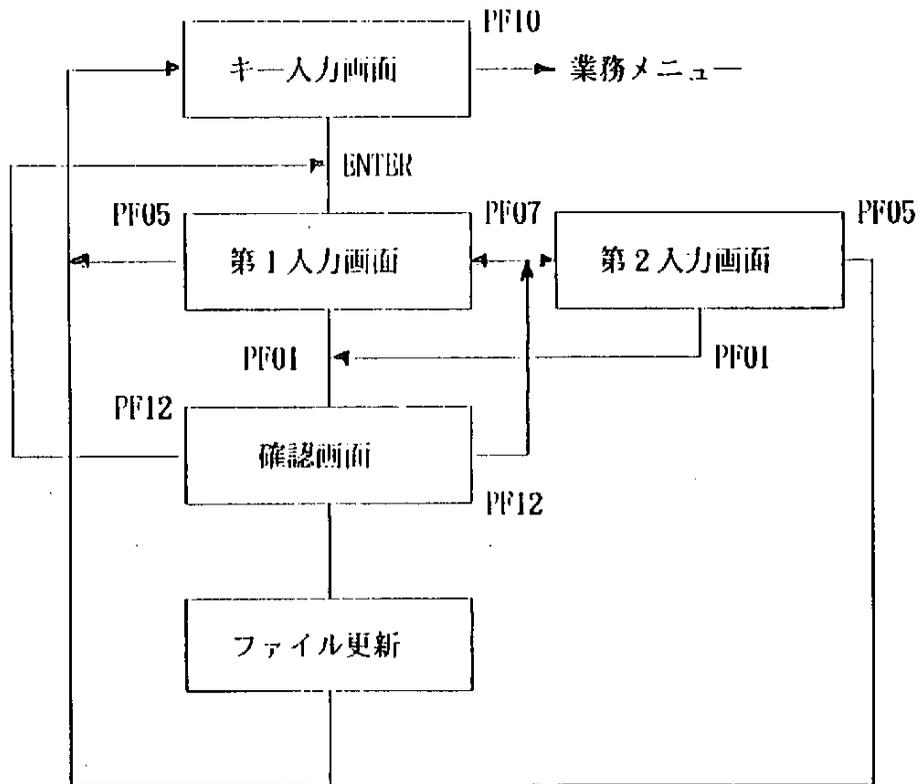
- ①新規、変更の選択はコンピュータが自動的に行います。
- ②キー（登録番号）が存在すれば、新規とします。
- ③存在しなければ、変更または削除とします。
- ④変更、削除の切り分けは、PF 0 3が押されたら削除、そうでなければ変更とします。

(4)画面構造



3. 3. 7 データベース登録

(5)画面遷移



3. 3. 7. 1 キー入力画面

JUDC-HOST		専門家情報登録	
登録番号	資格判定委員会	年	月
氏名 (漢字)		年	月
(カナ)			日生
現住所	〒	Tel	()才
現職		年	月から
所属区分	(1:無職 2:自営業 3:団体、企業)		年卒業
最終学歴			学歴区分
保有資格			
著作論文			
語学能力	-	-	(A:堪能 B:普通 C:なんとかできる)
専門分野			
派遣希望内容	国名		
	期間		(1:短期 2:長期)
	準備期間		ヶ月

(1)項目説明

- ①登録番号 入力項目 数字4桁
- ②他の項目は入力できません。

(2)PFキー

- ①PF10 業務メニューに戻る。
- ②改行キー 第1入力画面表示

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 2 第1入力画面

No.	項目名称	種類	桁数	備考
18	卒業年度	数字	4	西暦
19	最終学歴 学校学部名	全角	20	
20	学歴区分	数字	1	
	1 : 大学 2 : 旧高、短大 3 : 旧中、新高 4 : 旧小、新中			
21	保有資格	全角	20	未指定は空白 コード内容は別紙参照 未指定は空白
22	著作論文	全角	20	
23	語学能力 外国語コード	数字	2	
24	能力	文字	1	
	A : 堪能 B : 普通 C : なんとか 話せる			
25	専門分野	全角	75	自由語のキーワードとして登録される。
26	派遣希望内容 国名1	全角	12	
	国名2	全角	12	
	国名3	全角	12	
27	期間	数字	1	
	1 : 短期 2 : 長期			
28	準備期間	数字	2	準備に要する月数

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 2 第1入力画面

(1)画面形式

JUDC-IIUST		専門家情報登録		修正	
登録番号	1500	資格判定委員会	1990年02月	93回	業種 01 00
氏名 (漢字)	[REDACTED]		[REDACTED]年10月27日生		
(カナ)	[REDACTED]		()才		
現住所	〒[REDACTED]		Tel [REDACTED]		[REDACTED]
現職	技術コンサルタント		1982年09月から		
所属区分	2 (1:無職 2:自営業 3:団体、企業)			1958年卒業	
最終学歴	[REDACTED]			学歴区分 3	
保有資格	車両系建設機械運転技能者				
著作論文					
語学能力	01-C 13-C 00- (A:堪能 B:普通 C:なんとかできる)				
専門分野	採石掘削				
派遣希望内容	国名	台湾 インド			
	期間	1 (1:短期 2:長期)			
	準備期間	03ヶ月			

(2)入力項目説明

No.	項目名称	種類	桁数	備考
1	資格判定委員会 年	数字	4	西暦
2	月	数字	2	
3	回数	数字	3	
4	業種	数字	2	2組指定可能
5	氏名 漢字	全角	16	西暦
6	生年月日 年	数字	4	
7	月	数字	2	
8	日	数字	2	
9	氏名 カナ	カナ	32	下2桁は空白でもよい 例 (0474)75-2528
10	現住所 〒	数字	5	
11	電話番号	文字	14	
12	都道府県	全角	5	
13	市町村番地	全角	20	
14	現職 職種	全角	19	
15	在職開始 年	数字	4	
16	月	数字	2	
17	所属区分	数字	1	

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 2 第1入力画面

(3)操作説明

①カーソルの移動について

- (a)項目内移動 →、←
- (b)次項目移動 改行キー、TABキー、↓
- (c)前項目移動 SHIFT+TABキー、↑

②入力するには、必ず改行キーを押して下さい。

③PFキーの説明

- (a)PF 0 1 入力が完了しファイルに書きたいとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (b)PF 0 3 削除するとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (c)PF 0 5 別の登録番号を表示したいとき、押して下さい。
画面が初期化され、キー入力画面になります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映され
ません。
- (d)PF 0 7 第2画面に切り換えたいとき、押して下さい。
第2画面が表示されます。
第1画面の内容は保持されています。
- (e)PF 1 0 終了したいとき、押して下さい。
業務メニューに戻ります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映され
ません。

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 3 第2入力画面

(1)画面形式

JODC-HOST	専門家情報登録	修正		
登録番号	1500	氏名 XXXXXXXXXX		
業務歴				
	(百) (至)	勤務先名・役職	具体的業務	
1	1958 ~ 1964 04月 07月	XXXXXXXXXX	採石掘削業務 (花崗岩)	
2	1964 ~ 1974 08月 03月	XXXXXXXXXX	採石掘削業務 (安山岩)	
3	1974 ~ 1982 04月 08月	XXXXXXXXXX	採石掘削業務 (花崗岩)	
4	1982 ~ 1990 09月 10月	技術コンサルタント 自営	採石掘削業務	
主な海外指導経験				
	(百) (至)	国名	業務内容	日本側派遣元
1	1988 ~ 1988 10月 11月	台湾	安山岩の採石	XXXXXXXXXX
2	1989 ~ 1989 03月 06月	インド	花崗岩の採石	XXXXXXXXXX
3	1989 ~ 1990 11月 01月	ペルー	花崗岩の採石	XXXXXXXXXX

(2)入力項目説明

No.	項目名称	種類	桁数	備考
	業務歴			4組登録可能
1	開始年	数字	4	西暦
2	月	数字	2	
3	終了年	数字	4	
4	月	数字	2	
5	勤務先名	全角	9	西暦
6	役職	全角	9	
7	具体的業務	全角	26	
	主な海外指導経験			3組登録可能
8	開始年	数字	4	西暦
9	月	数字	2	
10	終了年	数字	4	西暦
11	月	数字	2	
12	国名	全角	12	
13	業務内容	全角	18	
14	日本側派遣元	全角	14	

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 3 第2入力画面

(3)操作説明

①カーソルの移動について

- (a)項目内移動 →、←
- (b)次項目移動 改行キー、TABキー、↓
- (c)前項目移動 SHIFT+TABキー、↑

②入力するには、必ず改行キーを押して下さい。

③PFキーの説明

- (a)PF 0 1 入力完了しファイルに書きたいとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (b)PF 0 3 削除するとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (c)PF 0 5 別の登録番号を表示したいとき、押して下さい。
画面が初期化され、キー入力画面になります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。
- (d)PF 0 7 第1画面に切り換えたいとき、押して下さい。
第1画面が表示されます。
第2画面の内容は保持されています。
- (e)PF 1 0 終了したいとき、押して下さい。
業務メニューに戻ります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。

3. 3. 7 データベース登録

3. 3. 7. 4 確認画面

(1)画面形式

JODC-HOST		専門家情報登録 修正	
登録番号	1500	資格判定委員会	1990年02月 93回 業種 01 00
氏名(漢字)	XXXXXXXXXX		1958年10月27日生
(カナ)	XXXXXXXXXX		()才
現住所	〒 XXXXXXXXXX	Tel XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX
現職	技術コンサルタント 1982年09月から		
所属区分	2 (1:無職 2:自営業 3:団体、企業)		1958年卒業
最終学歴	XXXXXXXXXX		学歴区分 3
保有資格	車両系建設機械運転技能者		
著作論文			
語学能力	01-C 13-C 00- (A:堪能 B:普通 C:なんとかできる)		
専門分野	採石掘削		
派遣希望内容	国名	台湾 インド	
	期間 準備期間	1 (1:短期 2:長期) 03ヶ月	

確認して下さい。

(2)操作説明

①ここでは、PFキー以外は使用できません。

②PFキーの説明

- (a)PF 0 2 確認しファイルに書いても良いとき、押して下さい。
ファイルに反映後、キー入力画面に戻ります。
- (b)PF 0 5 別の登録番号を表示したいとき、押して下さい。
画面が初期化され、キー入力画面になります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。
- (c)PF 1 2 確認後誤りに気づき画面訂正をしたいとき、押して下さい。
現在表示されてる画面の人力状態になります。
- (d)PF 1 0 終了したいとき、押して下さい。
業務メニューに戻ります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。

No. 登録番号	氏名	生年月日	現職	最終学歴
1 1500	漢字 カナ 現住所 語学能力 専門分野	1928.10.27 生 48才	技術コンサルタント 1982年9月から 3 旧中・新高 TEL. ()	1958年卒業 保有資格 車両系建設機械運転技能者 著作論文 派遣期間 1 短期 準備期間 3ヶ月
	業務歴	1958.4~1964.7 1964.8~1974.3 1974.4~1982.8 1982.9~1990.10	(株) 探石 探石運搬業務 (花崗岩) 探石運搬業務 (安山岩) 探石運搬業務 (花崗岩) 探石運搬業務	所属区分 2 (自営業) 資格判定委員会 1990.2/93 業種 01 鉱業 00
	主な海外 指導経験	1988.10~1988.11 1989.3~1989.6 1989.11~1990.1	台湾 インド ペルー 安山岩の探石 花崗岩の探石 花崗岩の探石	

No. 登録番号	氏名	生年月日	現職	最終学歴
2 1501	漢字 カナ 現住所 語学能力 専門分野	1966.3.11 生 29才	カーブ合板(株) 1990年12月から 3 旧中・新高 TEL. ()	1966年卒業 保有資格 著作論文 派遣期間 1 短期 準備期間 2ヶ月
	業務歴	1966.4~1973.3 1973.4~1973.11 1973.12~1990.10	(株) カーブ合板 洋紙の販売、管理出荷 化粧合板の製造 原木切削工程	所属区分 3 (団体・企業) 資格判定委員会 1990.2/93 業種 19 木材・木製品 00
	主な海外 指導経験	~ ~ ~	~ ~ ~	

No. 登録番号	氏名	生年月日	現職	最終学歴
3 1502	漢字 カナ 現住所 語学能力 専門分野	1947.3.7 生 63才	機械技術士事務所 1987年4月から 2 旧高・短大 TEL. ()	1948年卒業 保有資格 技術士(機械部門) 英検2級 著作論文 ミシン計の温度測定 派遣期間 1 短期 準備期間 1ヶ月
	業務歴	1948.4~1987.3 1987.4~1990.10	機械設計 研究開発 機械設計 ミシン等、研究開発等、 輸出営業	所属区分 2 (自営業) 資格判定委員会 1990.4/94 業種 04 一般機械器具 00
	主な海外 指導経験	1976.6~1976.7 1982.8~1982.8 1988.8~1988.8	メキシコ アルジェリア 台湾 工業用ミシン修理、KD技術者指導 工業用ミシンのメンテナンス VA/VE管理技術指導	

3. 3. 8 データベース印刷

(1)機能

①ホストコンピュータに登録されている専門家情報を印刷します。

(2)帳表形式

3. 3. 9 キーワード印刷

(1)機能

- ①登録済のキーワードを印刷します。
- ②印刷対象の選択が可能です。

(2)印刷対象の選択

- ①次の選択画面が表示されます。

JUDC-HOST	キーワードリスト作成	
印刷条件を入力して下さい。		
区分	から	まで
印刷条件としては、キーワードの先頭文字を入力して下さい。(全角1文字)		
全件印刷するには、改行キーを3回押して下さい。		
開始条件が空白の場合は、先頭のキーワードから印刷を開始します。		
終了条件が空白の場合は、最後のキーワードまで印刷を開始します。		

- ②キーワードの区分を入力します。

(a)区分は数字2桁又は空白

(b)空白—空白：全件印刷

空白—mm：最初から区分mmまで印刷

mm—nn：区分mmから区分nnまで印刷

mm—空白：区分mmから最後まで印刷

(c)キーワード区分

01：業種	05：語学能力
02：専門分野	06：最終学歴
03：年齢(生年月日)	07：海外指導経験国
04：所属区分	08：派遣期間

(3)帳表形式

キーワード一覧表		91.01.25	2
[専門分野]			
キーワード	登録番号		
ENメッキ	1509		
その他全般	1501		
アルマイト	1509		
エンドレスジャガード	1511		

3. 3. 10 コードマスター登録

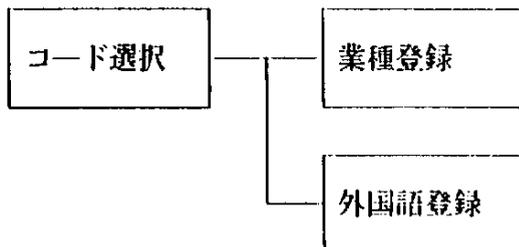
(1)機能

①次のコードと名称を登録します。

(a)業種

(b)外国語

(2)画面構造



3. 3. 10. 1 コード選択

(1)画面形式

JDBC-HUST	コードマスター 登録更新
	1. 業 種
	2. 外 国 語
	3.
	4.
	5.
	6.
	7.
	8.
	9.
番号を入力して下さい。 --->	

(2)操作説明

①番号を入力します。(1桁)

該当コードの入力画面が表示されます。

②終了したいときは、PF10を押して下さい。

業務メニューが表示されます。

3. 3. 10 コードマスター登録

3. 3. 10. 2 コード入力

(1)画面形式

JDC-HOST	コードマスタ	登録更新	(業種)	修正
1. 業種コード	01			
2. 業種名	鉱業			
PF01:確認	PF03:削除	PF05:取消	PF10:終了	

(2)操作説明

- ①キー（コード）を入力します。
- ②キーが存在しなければ、新規として名称にカーソルがセットされるので、必要な情報を入力して下さい。
- ③キーが存在する場合は、修正または削除となります。
該当データが表示されます。
- ④入力が完了したら、確認画面を表示し良ければファイルに出力します。

(3)PFキーの説明

- (a)PF01 入力が完了しファイルに書きたいとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (b)PF03 削除するとき、押して下さい。
確認画面が表示されます。
- (c)PF05 別の登録番号を表示したいとき、押して下さい。
画面が初期化され、キー入力画面になります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。
- (e)PF10 終了したいとき、押して下さい。
業務メニューに戻ります。
但し、画面に表示されてあった内容はファイルに反映されません。

3. 3. 11 コードマスター印刷

(1)機能

①登録済のコードマスターを印刷します。

(2)帳表形式

コ ー ド 一 覧 表		90.12.13	1 ページ
業種	コード	名	称
	1	鉱業	
	2	建設業	
	3	繊維	
	4	一般機械器具	
	5	自動車その他車両	
	6	造船	

コ ー ド 一 覧 表		90.12.13	2 ページ
外国語	コード	名	称
	1	英語	
	2	インドネシア語	
	3	中国語	
	4	タイ語	
	5	マレー語	
	6	韓国語	
	7	タガログ語	

補足1 業種コード

コード	名 称
01	鉱業
02	建設業
03	繊維
04	一般機械器具
05	自動車その他車両
06	造船
07	電気機械器具
08	精密機械器具
09	鉄鋼
10	金属製品
11	非鉄金属製品
12	石油製品
13	化学
14	ゴム製品
15	プラスチック製品
16	窯業・土石製品
17	パルプ・紙・紙加工品
18	出版・印刷
19	木材・木製品・家具
20	食料品
21	その他（貴金属・玩具・運動用具等）
22	金融・保険業
23	情報サービス
24	事業サービス（プラント・ビル・設備メンテナンス）
25	専門サービス（プラント・経営コンサルタント・デザイン）
26	その他

補足2 外国語

コード	名 称
01	英語
02	インドネシア語
03	中国語
04	タイ語
05	マレー語
06	韓国語
07	タガログ語
08	ヒンドゥ語
09	ベンガル語
10	タミール語
11	フランス語
12	ドイツ語
13	スペイン語
14	ポルトガル語
15	ロシア語
16	アラビア語
17	ペルシャ語
18	スワヒリ語

IV. 今後の課題

平成2年度においては、専門家データベース構築事業の基本構想の策定及び検索システムの開発を行ったが、平成3年度から平成6年度の間当協会登録済み専門家よりのデータベース対象専門家の選定、新規対象専門家の選定、対象専門家データのインプット、データベースの利用機関の選定及び利用取極め、検索システムの第二次開発等を行うとともに、データの提供業務の開始、国内及び海外への広報活動を実施することを計画している。

なお、本データベースを維持・発展させるためには、対象専門家のデータの更新又は削除等のメンテナンスが必要であり、これを実施するとともに、計画の最終年度である平成6年度には、必要に応じて、本データベースの全体の見直しを行い、本データベースの充実に図って行く考えである。

(表—2 「専門家データベース構築事業5ヵ年計画」参照)

表-2 専門家データベース構築事業5ヵ年計画

実施年度 実施内容	平成 2 年度	平成 3 年度	平成 4 年度	平成 5 年度	平成 6 年度
I. 基本構想の策定等					
1. 基本構想策定	○				
2. システム開発	○				
II. データ・インプット					
1. JODC登録済み専門家よりの選定		○			
2. データベース対象専門家(新規)		○	○	○	○
III. データの提供業務の開始					
1. データの提供			○	○	○
2. メンテナンス			○	○	○
IV. 広報					
1. 国内			○	○	○
2. 海外			○	○	○
V. 全体の見直し					○

—— 禁無断転載 ——

平成3年3月発行

発行 財団法人 データベース振興センター
東京都港区浜松町二丁目4番1号
世界貿易センタービル7階
TEL 03-3459-8581

委託先 東京都港区赤坂6丁目11番1号
協栄生命赤坂ビル内 郵便番号107
TEL 03-3505-5981(代)

印刷所 株式会社 博文堂
東京都港区南麻布1丁目16番4号
TEL 03-3452-4761

